

各部門賞受賞者の紹介

ものづくり産業振興部門賞



弘進ゴム本社社屋

弘進ゴム株式会社

県内企業の中でもいち早く海外進出を果たし、国内外のネットワークを駆使し、多品種少量生産にもフレキシブルに対応できる体制を構築しています。また、産学連携による製品開発にも力を入れ、東北大大学などと食品加工・厨房用超耐滑シューズを共同開発したほか、最近では、これまでの土木や食品産業用製品に加え、健康関連分野への製品開発にも力を入れています。



超耐滑シューズ

「みやぎの食」振興部門賞

瓶内発酵によって生まれる自然の炭酸ガスによる発泡清酒「すず音」などの革新的な商品開発で業績を拡大し、長年にわたり本県の食産業をけん引してきました。また、地元農家との連携により、6次産業化の取り組みを進め、製品の質の向上に注力し、県内産業全体の振興に大きく貢献しています。さらに、被災した子どもを支援するための「ハタチ基金」への協力として、特製生原酒「未来へつなぐバトン」を発売し、その売上額を寄付する活動を行っています。

株式会社一ノ蔵



酒造り(もろみ)の様子

地域産業革新部門賞



語り部バスの様子

株式会社阿部長商店 南三陸ホテル銀洋

被災地の震災当時の様子と現在の状況をバスで案内する「語り部バス」の運行や、タブレット端末を活用した多言語ガイドシステムの構築などにより、国内の団体客だけでなく個人旅行者や訪日外国人など新しい客層を開拓し、震災の風化防止に取り組んでいます。今年5月現在で団体・個人合わせて「語り部バス」を約30万人が利用するなど、交流人口の増加に寄与しているほか、震災の教訓を語り継ぐ「語り部ガイド」を育成し、地域の雇用創出にも貢献しています。

富県宮城の実現のためには、県民や県内企業の皆さんのが主体的な取り組みが欠かせません。県内には、今回の受賞者をはじめとしてさまざまな分野において活躍している企業などがたくさんあります。J-ニュースをきっかけとして、県内で活躍する皆さんにぜひ注目してください。



表彰式の様子

● 岩手県宮城復興推進室
☎ 090-4211-2479-1
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukensui/>